

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和5年 5月 29日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県草津市大路一丁目7番1号

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
株式会社 WORLDS  
代表取締役 中嶋 祐樹

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) ]  
[事業者行動報告書を作成 ]  
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	株式会社 WORLDS 代表取締役 中嶋 祐樹
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県草津市大路一丁目7番1号

1 事業者の概要

事業所の名称	CHIRIRI 草津店					
事業所の所在地	〒525-0032 滋賀県草津市大路1丁目7-1 リーデンスタワー草津 1F					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	7	6	2	9	※ 産業分類・細分類名称を記載 その他の専門料理店
事業の概要	飲食店					
従業員の数	9	人	作業時間	8	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	70 台
	コンプレッサ	台	空気調和設備	6 台	その他	冷凍冷蔵庫類 ×10台

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	令和4	年度	報告対象年度	令和4	年度
	終了 年度	令和4	年度		令和4	年度

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

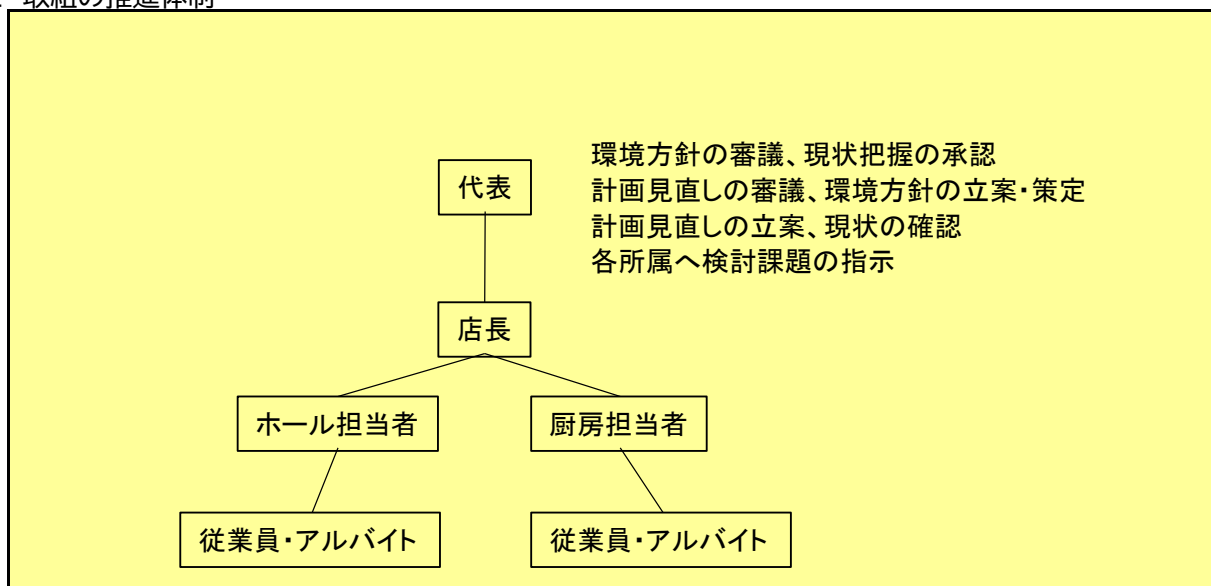
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

### 1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

飲食業として、持続可能なCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会実現のために環境に配慮を努めてまいります。

1. 省エネルギー・省資源に取り組めます。
2. 廃棄物の削減と再資源化に取り組めます。
3. 環境保全に関連する法規制を遵守します。
4. この方針を具現化し維持するとともに、全従業員に周知徹底します。

### 2 取組の推進体制



### 3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

令和4年7月 省エネ診断受診 冷凍冷蔵庫類の更新により、店舗全体のエネルギー使用量の約15.8%の削減になると助言を受けた

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	冷凍冷蔵庫類7台を高効率冷凍冷蔵庫に更新する(CO <sub>2</sub> 排出量3.72t-CO <sub>2</sub> 削減)	令和4年度	実施済み
2				
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>令和3年度を基準年度として CO<sub>2</sub>排出量3.72t-CO<sub>2</sub>削減を目指します</p> <p>・冷凍冷蔵庫類7台を高効率冷凍冷蔵庫に更新により CO<sub>2</sub>排出量3.72t-CO<sub>2</sub>削減目標</p> <p>基準年度 令和3年度より約15.8%削減を目指します</p>	<p>基準年度の令和3年度は繁忙期に2カ月程の営業自粛期間があったため、トータルで見ると増加しています。営業時間と客数が伸びたことを考えると、一定の効果があったと考えます。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	17	21				
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	24	25	0	0	0	0
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	24	25				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		0.36	0.319				

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価

目標の進捗に対する自己評価